

講師

郷人
本和



【ほんごう・かずと】1960(昭和35)年 東京都生まれ。歴史研究者。文学博士。東京大学・同大学院で石井進氏・五味文彦氏に師事し、日本中世史を学ぶ。中世政治史、古文学専攻。史料編纂所で「大日本史料」第五編(鎌倉時代)の編纂を担当。著書に「中世朝廷訴訟の研究」(東京大学出版会)、「天皇はなぜ生き残ったか」(新潮社)、「インテリジェンス関ヶ原」(文春新書)など。

【第1回】秀長亡き後の朝鮮出兵

2026年 **10月18日(日)** 午後2時～3時30分

1591年、豊臣秀長と千利休が相次いで亡くなると、秀吉は朝鮮出兵に踏み切ります。なぜ彼は、この大規模な軍事活動を決行したのでしょうか？ 信長の「天下布武」と秀吉の「大陸進出」という大目的から、朝鮮出兵を考えます。

【第2回】豊臣政権の命運

2026年 **11月15日(日)** 午後2時～3時30分

皆さんご存知のように、秀吉が亡くなると豊臣政権は実質2年で役割を終えました。その理由はなにか？ ぼくは秀頼が幼かったから、とは考えません。豊臣政権から徳川幕府への推移を、日本の地理的条件、秀次事件、さらには秀長の不在とともに考えます。

豊臣兄弟

秀吉と秀長

もう一度

【場所】東武博物館ホール 東武スカイツリーライン 東向島駅下車 【定員】110名(応募多数の場合は抽選)

【参加費】無料 【応募条件】第1回・第2回の講演は2回1セットの応募(個別の応募はできません)

【主催】東武博物館

【応募方法】ハガキとインターネットによる2通りの応募が可能です。

ハガキの場合 ▶ 裏面に「講演会タイトル」を明記の上、お客様の氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号を楷書でご記入いただき、ご郵送ください。

インターネットの場合 ▶ 東武友の会のホームページ(www.tobu-tomonokai.co.jp)にアクセスの上、「向島文化サロン」のバナーをクリック。
上記同様の必要事項をご入力の上、送信してください。

【宛先】〒171-8512 東京都豊島区西池袋1-1-25 東武友の会「向島文化サロン」T係

●当選者には応募締切から1週間を目途に、当選ハガキ(入場券)を発送させていただきます。(落選通知はございません。)

※一度に複数名のご応募はできません。(複数名が記入されたハガキは無効となります。)1回の応募で1名様のみ有効となります。

参加費無料

応募締切

2026年9月17日(木) 必着

東武博物館友の会会員の方は、申込方法が異なります。お手持ちの「東武博物館だより」をご覧ください。

【お問合せ】 東武友の会 TEL.03-5951-5248 www.tobu-tomonokai.co.jp

※講演のテーマ内容に変更になる場合もございますので、ご了承ください。 ※ご応募いただきました方の個人情報は、当選ハガキ発送以外の目的で使用することはありません。

向島文化サロン
応募はコチラ▶

